

絵手紙づくり

だれでもできる野草の水彩画で、すてきな絵手紙をつくる活動です。

- ・題材を観察することを通して、自然の神秘性や美しさに気づかせたり、自然の家のフィールド内の四季折々の自然・草花の特徴を発見したりすることができます。
- ・絵手紙の描き方を理解し、興味・関心を持つことができます。
- ・絵手紙の作成を通して、自分の心を絵や文章で表すことに楽しみを感じることができます。



時期	通年	所要時間	2時間程度	人数	50名以内
対象	小学校中学年以上	活動場所	第一研修室、プレイホール、アセンブリホールなど		
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物		
	和画仙紙、葉書、水彩絵の具、顔彩パレット、水入れ、筆		題材(各自が観察・採取したもの)		
活動の手順	事前指導	<ul style="list-style-type: none"> ・用具等の準備 ・キャッチフレーズ「へたでいい。へたがいい。」であることを話す。 ・集中して最後まで書くことを話す。 			
	活動の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 活動の説明を聞く。 (1)ねらいの確認 (2)活動方法 2 活動開始 (1)下書き用の用紙に書いてみる。(1～2枚) (2)実際に葉書に書く。 3 鑑賞会 ・互いの作品を見合って相互評価する。 			
	事後	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで後片付けをする。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなものを書いたらいいか迷っている参加者には、サンプルを真似することを勧めてみましょう。 ・あえて不自由な持ち方～筆のてっぺんを軽く持ち、肘をあげて肩の力を抜いて～で書くと、味のある絵手紙ができます。 ・絵手紙1セットには用紙(葉書)が2枚つきます。※追加で必要な場合は5枚で100円。 				